

予備審査請求は管轄国際予備審査機関へ直接行わなければならない。2以上の管轄機関がある場合には、出願人の選択による。

IPEA/JP

特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第Ⅱ章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し、
選択資格のある全ての国を選択する。ただし、特段の表示がある場合を除く。

国際予備審査機関記入欄

国際予備審査機関の確認	請求書の受理の日
-------------	----------

第Ⅰ欄 国際出願の表示		出願人又は代理人の書類記号
国際出願番号	国際出願日(日、月、年)	FP0016WO
PCT/JP2004/011185	27.07.2004	優先日(最先のもの)(日、月、年)
		30.07.2003

発明の名称 非ハロゲン系難燃ケーブル

第Ⅱ欄 出願人		電話番号:
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載) 住友電気工業株式会社 SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LIMITED 〒541-0041 日本国大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 5-33, Kitahama 4-chome, Chuo-ku, Osaka-shi, Osaka 541-0041, Japan		ファクシミリ番号:
		加入電信番号:
		出願人登録番号:

国籍(国名): 日本国 Japan	住所(国名): 日本国 Japan
-------------------	-------------------

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載) 森岡 恒典 MORIOKA, Tsunenorī	
--	--

〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋1丁目1番3号 住友電気工業株式会社大阪製作所内 c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LIMITED 1-3, Shimaya 1-chome, Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, JAPAN	
--	--

国籍(国名): 日本国 Japan	住所(国名): 日本国 Japan
-------------------	-------------------

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載) 早見 宏 HAYAMI, Hiroshi	
--	--

〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋1丁目1番3号 住友電気工業株式会社大阪製作所内 c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LIMITED 1-3, Shimaya 1-chome, Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, JAPAN	
--	--

国籍(国名): 日本国 Japan	住所(国名): 日本国 Japan
-------------------	-------------------



その他の出願人が続葉に記載されている。

第Ⅱ欄の続き 出願人

この第Ⅱ欄の続きを使用しないときは、この用紙を国際予審査請求書に含めないこと。

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

椎名 和聰 SHIINA, Kazuto

〒322-8585 日本国栃木県鹿沼市さつき町3番3号

住友電工電子ワイヤー株式会社内

c/o SUMITOMO ELECTRONIC WIRE, INCORPORATED,
3-3, Satsuki-cho, Kanuma-shi, Tochigi 322-8585, Japan

国籍（国名）： 日本国 Japan

住所（国名）： 日本国 Japan

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）： 住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）： 住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）： 住所（国名）：



その他の出願人が他の続葉に記載されている。

第III欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名

下記に記載された者は、 代理人 又は 共通の代表者 として

既に選任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。

今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。

既に選任された代理人又は共通の代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために、今回新たに選任された者である。

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載） 電話番号： 06-6966-2121

7881 弁理士 上代哲司 JODAI Tetsuji
 9447 弁理士 神野直美 JINNO Naoyoshi
 〒540-0039 日本国大阪府大阪市中央区東高麗橋3番32号
 ニューライフ高麗橋601号 601, Newlife Koraibashi, 3-32,
 Higashikoraibashi, Chuo-ku, Osaka-shi, Osaka 540-0039 Japan

ファクシミリ番号： 06-6966-2122

加入電信番号：

出願人登録番号：

通知のためのあて名：
 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

第IV欄 國際予備審査に対する基本事項

補正に関する記述：*

1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。

出願時の国際出願を基礎とすること。

明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

請求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正（添付した説明書も含む）を基礎とすること。
 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

図面に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。

3. 出願人は、国際予備審査の開始を優先日から20月の期間が満了するまで延期することを希望する（ただし、国際予備審査機関が、特許協力条約第19条の規定に基づき行われた補正書の写しの受領、又は当該補正を希望しない旨の出願人からの通知を受領した場合を除く（規則69.1(d)）。（この口は、特許協力条約第19条の規定に基づく期間が満了していない場合にのみ、レ印を付すことができる。）。

*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正（原本又は写し）を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正（原本又は写し）を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。

国際予備審査を行うための言語は 日本語 であり、

国際出願の提出時の言語である。
 国際調査のために提出した翻訳文の言語である。
 国際出願の公開の言語である。
 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第V欄 国の選択

出願人は、選択資格のある全ての指定国（即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条約第II章に拘束されている国）を選択する。

ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。：

第VI欄 書類合欄

この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語による下記の書類が添付されている。

1. 国際出願の翻訳文.....
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書.....
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書
(又は、要求された場合は翻訳文) の写し.....
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書
(又は、要求された場合は翻訳文) の写し.....
5. 善簡.....
6. その他 (書類名を具体的に記載) :

国際予備審査機関
記入欄

	受 領	未 受 領
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
枚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

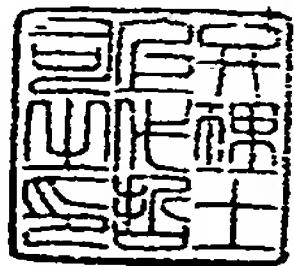
この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。

1. <input checked="" type="checkbox"/> 手数料計算用紙	5. <input type="checkbox"/> 記名押印 (署名) の欠落についての説明書
<input checked="" type="checkbox"/> 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面	6. <input type="checkbox"/> コンピュータ読み取り可能な形式による配列表
<input checked="" type="checkbox"/> 国際事務局の口座へ振込を証明する書面	7. <input type="checkbox"/> コンピュータ読み取り可能な形式による配列表に関連する表
2. <input type="checkbox"/> 個別の委任状の原本	8. <input type="checkbox"/> その他 (書類名を具体的に記載):
3. <input type="checkbox"/> 包括委任状の原本	
4. <input type="checkbox"/> 包括委任状の写し (あれば包括委任状番号) :	

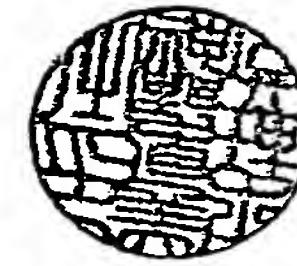
第VII欄 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印

各人の氏名 (名称) を記載し、その次に押印する。

上代哲司



神野直美



国際予備審査機関記入欄

1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付
3. 優先日から 19 月を経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の 4, 5 の項目にはあてはまらない。
4. 規則 80.5 により延長が認められている優先日から 19 月の期間内の国際予備審査請求書の受理
5. 優先日から 19 月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則 82 により認められる。

出願人に通知した。

国際事務局記入欄

国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:

第 II 章

特許協力条約に基づく国際出願

手数料計算用紙

国際予備審査請求書の附属書

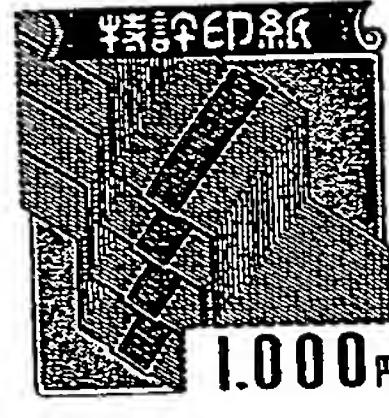
国際出願番号 PCT/JP2004/011185	国際予備審査機関記入欄
出願人又は代理人の番類記号 FP0016WO	国際予備審査機関の日付印
出願人 住友電気工業株式会社	
所定の手数料の計算	
1. 特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律(国内法) 第18条第1項第4号の規定による手数料 (予備審査請求料) (注1)	36,000 円 P
2. 取扱手数料(注2)	17,600 円 H
3. 所定の手数料の合計 P及びHに記入した金額を加算し、合計額を合計に記入	53,600 円 合 計
(注1) 法第18条第1項第4号の規定による手数料については、特許印紙をもって納付しなければならない。	
(注2) 取扱手数料については、国際予備審査機関である日本国特許庁の長官が告示する国際事務局の口座への振り込みを証明する書面を提出することにより納付しなければならない。	



30.000円



5.000円



1.000円

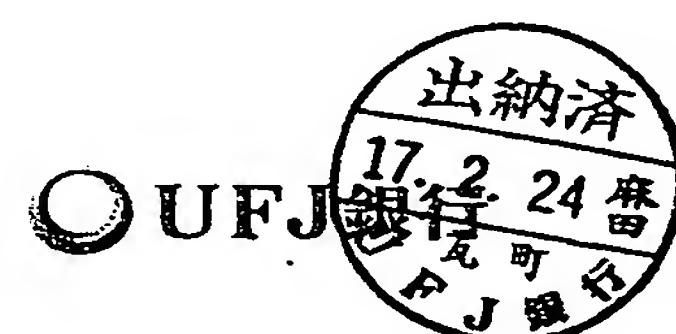
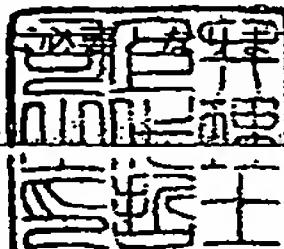
予備審査請求料 36,000円

振込みを証明する書面

振込金受取書(兼手数料受取書)

お振込方法	○ 電信	お振込先	カタカナ トウヨウミツビシ				銀行以外の場合は○をおつけください				カタカナ トウノモン				支店
			漢字 東京三菱	銀行	信金 信組 農協 その他	漢字 虎ノ門									
お受取人	預金種目	1 普通 2 当座 4 勘定 9 その他	口座番号	2074896	金額	十億 百万 千				17600	円				
	カタカナ	ワイホーピーシーティーワン	通貨	17600											
おなまえ	カタカナ	カタカナ				小切手等	カタカナ				カタカナ				
	漢字	WIPO-PCT, Geneva				様	カタカナ				カタカナ				
ご依頼人	おなまえ	シヨータイシシンノトッキ	消費税込手数料	UFJ	他行										
	漢字	ヨシムシヨ	3万円以上	525	840										
ご連絡先	上代・神野特許事務所				3万円未満	315	630								
日中に連絡がつくお電話番号をご記入ください。															

- 振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害によって振込が遅延することがあった場合はご容赦ください。
- UFJ銀行の本支店あて振込で、振込資金の小切手等が不渡りになった場合には、その振込を取消し、その小切手等は権利保全の手続をしないで当店において返却します。
- UFJ銀行以外の銀行あて振込で、振込資金のうち小切手等がある場合には、その決済を確認したのちにお振込します。
- この振込金受取書は、振込みができない場合などに必要となるものので、ご依頼人が大切に保管してください。



取扱手数料

17,600円